

知財ist研修2018シラバス

【知財ist研修2018】	
課程	海外課程
科目	中国特許出願の実務と管理
副題	～中国現地代理人としての実務上のノウハウも伝授～
日程	2017年9月27日（木） 10:00～17:00
講師	北京銀龍知識産権代理有限公司 弁理士 雙田 飛鳥 氏
科目別受講料	会員18,000円、一般22,000円（消費税8%含む、テキスト代含む）
おまとめ受講料	全課程おまとめ受講料（45日間） 会員500,000円、一般600,000円 実務・訴訟・海外おまとめ受講料（19日間） 会員280,000円、一般350,000円 海外課程おまとめ受講料（4日間） 会員66,000円、一般82,000円
説明	<p>本科目は、中国特許に関して、出願・代理人・審査官の基本情報から分割やPPH などの出願段階の手続、他社出願経過の確認方法、情報提供、登録要件（媒体クレーム）、審判手続、誤訳対策まで、網羅的に講義します。日本と対比しつつ現地ならではのノウハウも伝授します。</p> <p>また、2016 年度末から中国では高額な損害賠償が認められてきており権利活用段階に入ったと考えられますが、損害賠償額の算出方法、日本企業の場合など、最新動向についても紹介します。</p> <p>さらに、今、中国の知財分野で関心の高い情報・テーマを紹介させていただき、中国国内の知財分野の現状をマクロ的に実感していただくとともに、中国無効審判の無効率（全部有効、一部無効、全部無効）というような独自の統計データなどに基づいて中国知財の現在の姿をはっきりと把握していただきます。</p>
レポート、演習の有無等	<p>講義中にレポート課題を提示します。希望者は講師による採点を受けることができます。（おまとめ受講者で、知財ist研修の修了証書が必要な方はご提出が必須です。）</p> <p>レポートの返却は、ご提出期限より2、3カ月後となります。</p>
事前質問について（研修日より1週間前まで）	<p>研修当日に、講師にお聞きになりたい事項等ございましたら、9/20までにメール（chizaist@jiii.or.jp宛）にて承ります。</p> <p>（ご質問の内容によっては、講義時に講師より直接説明を求められる場合もございます。）</p>

知財ist研修2018シラバス

<p>研修項目（昨年度目次例等）</p>	<p>1 中国出願・代理人・審査官の基本情報</p> <p>2 中国の特許出願の手続と管理ポイント</p> <p>3 出願後の手続（特許審査）と管理ポイント</p> <p>4 第三者の出願・権利に対する状況確認と対応</p> <p>5 特許要件と明細書、クレームの記載要領</p> <p>6 ビジネスモデル関連発明 – 改正審査指南 2017年4月1日施行 –</p> <p>7 コンピュータプログラム関連発明 – 改正審査指南 2017年4月1日施行 –</p>	<p>8 中国実用新案</p> <p>9 復審</p> <p>10 無効審判</p> <p>11 訴訟</p> <p>12 専利権侵害に関する司法解釈</p> <p>13 中国語への翻訳 問題と対策</p>
<p>参考書籍等</p>		
<p>過去受講された方々からの感想等</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中国は出願件数は多くないものの市場規模もあり、重要と考えているため興味深かった。また、数値を示していたので、説得的だった。</li> <li>・補足の資料も含めて、とてもわかりやすかったです。</li> <li>・中国特許は分かりやすいテキストもなく理解できずにいましたが、今回の講義で大部分がクリアとなり、頭の整理をすることができました。</li> </ul>	
<p>研修をご欠席される場合は。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・代理の方のご出席も可能です。事務局までご連絡願います。</li> <li>・ご欠席された場合は、研修にて使用したテキスト等配布資料を、後日、送付（ないし直接お渡し）いたします。</li> <li>・希望者は、講義（講師の声のみ）を録音したCDを借りることができます。事前にご連絡いただき、直接事務局まで借りに来ていただいております。（返却は郵送でもかまいません。）（貸出期間約3週間、詳しくは事務局にお問い合わせください。）</li> </ul>	
<p>弁理士会継続研修</p>	<p>本科目は、日本弁理士会の継続研修として申請中です。本研修を受講し、所定の申請をすると外部機関研修として、5.5単位が認められる予定です。</p>	

2018.5.23